



R I. 第2620地区 静岡第2分區
三島西ロータリークラブ

週報

第2066号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市梅名393-1 プケ東海三島
TEL(055)984-0120
会長 栗原 達治 幹事 藤江 康儀



広重版画より 三島 朝霧

第2129回例会

2016.8.25晴

司 会

柴崎恵子君

ロータリーソング

「それでこそロータリー」
指揮 矢岸克行君

会長挨拶

副会長 西本和夫君

17日間にわたるリオデジャネイロ五輪も無事に終了しました。盛況のうちに…と言うべきでしょうかリオの治安と設備を考えると無事という感じがします。閉会式での安部首相のパフォーマンスから、小池百合子都知事の五輪旗の引継が行われいよいよ本格的に東京オリンピックに向かい始めます。オリンピックが東京に決まった当時はだれもが好景気になる事を予想していましたがいまだに東京周辺の建築関係は不景気のままだそうです。五輪景気が始まるのは、おそらく来年からではないかというのが建築業界の見方です。先日のガバナー訪問の時にも会員増強と寄付金の事を強く話されていましたが不景気感の強い時には会員増強も寄付も大変難しい事だと思いますが、いまいる会員の皆様方のご協力が重要でまた必要ですので、よろしく願いいたします。

今回のオリンピックでの日本人の大逆転勝利は凄かったと思います。男子体操の団体、個人総合に始まり、女子レスリング、女子バドミントン、男子卓球と歴史に残る逆転劇を見せてもらいました。特に目をひいたのは男子400mリレーの銀メダルではなかったでしょうか。日本のリレーがアメリカに勝つ事は考えられない事だったと思いますが日本が2位でほぼ同時に3位がアメリカ、結果的にはアメリカはバントスで失格になってしまいましたが逆に日本はバントスの成功で2位になりましたが、いかにも日本らしい緻密な計算と誰もが思いつかなかった新しい技がもたらした銀メダルだと思います。ジャマイカとアメリカの選手は4人共9秒台に比べて日本人は4人共10秒台…それでも2位というのは素晴らしい事で、これから世界中が日本の技を研究してくる事でしょう。韓国の朴槿恵大統領が今秋に初来日というニュースが流れてきましたが、韓

国メディアは日本と韓国のメダル獲得数の違いを異様なまでのライバル心で報道しているのは为什么呢。ちなみに金メダルの女子バドミントンは韓国人監督だし、卓球は中国人指導者が行っています。柔道は日本人の元選手が世界中で指導しています。スポーツに国境はないと思うのですが韓国内は日本に対してだけは違うようで残念な事です。今回のメダルラッシュのように、我がクラブの会員増強にも神風が吹くことを願っています。

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト 花堂晴美さん(矢野君のゲスト)

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修出席率
前々回	36/42	85.71%	42/42	100%
今回	38/42	85.00%	会員総数	47名

欠席者 窪田君、花房君、古屋君、前田(房)君

幹事報告

幹事 藤江康儀君

- ①8/19(土)日本赤十字社献血キャンペーンご苦勞様でした。
- ②9月第一例会9月1日(木)例会場変更 米山記念館
クラブ広報委員長 佐野宏三君
第二例会9月8日(木)夜間例会 おんふらんす
第三例会9月15日(木)卓話 室伏勝宏君
第四例会9月22日(木)特別休会
第五例会9月29日(木)卓話 平野晴生君(豊岡市長)
- ③9月1日(木)午前11:45分定例理事会・役員会

2016~2017年度
国際ロータリー会長
ジョンF.ジャーム

人類に奉仕するロータリー

おめでとう

会員誕生日 室伏君、諏訪部(照)君
入会記念日 原君、佐々木君、矢岸君、
鈴木(正)君、遠藤(眞)君
奥様誕生日 栗原君

卓 話

子ども達の未来のために

清水町議会議員
子育て支援ネットワーク「スイートピー」代表
花堂晴美さん

花堂晴美 プロフィール

大阪音楽大学短期大学部卒業
玉川大学通信教育課程にて幼稚園教諭免許を修得
社会福祉法人 栄幸会 北上保育園にて勤務

【公職歴】

子育て支援アドバイザー(平成15年度～26年度)
清水町次世代育成支援対策行動計画策定委員会懇話会
(平成16年度～20年度)
清水町都市再生整備計画事業評価委員(平成24年度)
清水町子ども・子育て会議委員(平成24年度)
三島市立保健センターにて未就学の療育支援関係事業に従事

【その他の活動】

子育て支援ネットワーク「スイートピー」
子育て支援サークル「スイートピー」を立ち上げ、今日まで親子
で楽しむ音楽活動を行うのと共に、清水町、三島市、沼津市、富
士市にて子育てイベントを多数開催

○子育て支援の現場から

背景

核家族化・孤独な子育て・人間関係の希薄化
子どもの育て方がわからない 育児不安・育児ストレス
発達障害 虐待・暴力 貧困
仕事と子育ての両立・負担感(性別役割分担)
介護と子育て

→原因→解決→ソフト面の整備

○自分自身の子育てから学んだこと

ひとりじゃない 完璧な人はいない 笑顔
生きているだけで良い 愛されるために人は生まれてきた
子どもは親の鏡・社会の鏡
清水町議会議員

少子化

少子化は、地域・社会の担い手の減少
現役世代の負担の増加・経済や市場の規模の縮小や経済成
長率低下など、個人・地域・企業・国家にいたるまで多大な影響
を及ぼす多大な問題です。特に現在の我が国の少子化の状況
は、社会経済の根幹を揺るがしかねない危機的状況

人口減少

清水町の人口ピークは平成24年 32,785人
現在 32,544人 緩やかな人口減少
人口年齢構造が大きく変化して超高齢社会が到来
過去20年の国勢調査人口と比較
平成7年 清水町の人口 29,518人
長泉の人口 34,208人 差 4,690人
20年後 平成27年 清水町の人口 32,118人 8.8%
長泉の人口 42,321人 差 10,203人 23.7%

- 平成27年国勢調査の速報値の県内の人口増減の状況から
- 減少率が低い市町は、例外なく企業誘致に力をいれ、雇用創出を積極的に行っている自治体である。
- 雇用を創出できないところには人は集まらず、人の集まらないところに地域経済の活力や税収は生み出されません。
- 長泉町の面積や地勢、県立がんセンターの開院や新東名長泉・沼津の開設等、確かに恵まれている点はあるありますが、企業立地や人口増による高い財政力を背景に、様々な事業展開を行い、町の特性を出しや市町との差別化を図っていることが、好循環を生み出し現在の発展に繋がっているのではないのかと考えます。

生い立ち

- 男尊女卑家庭 ●両親の共働き
- 幼少時の貧しい家庭環境・寂しさ
- ⇒私は子どもを絶対に幸せにする
- ⇒私は社会の子ども達を絶対に幸せににする
- ⇒使命
- 子ども達に優しい社会は高齢者、誰にでも優しい社会

原動力 子ども達の未来のため

ぶれない
自分自身に負けない・絶対にあきらめない
批判しない・今、自分がきることをする
好奇心旺盛・学び続ける
出会った人に感謝する
チャンスを逃さない
自分を信じる・自分の命に感謝する
過去に感謝して、今を大切に生き、未来を創る
謙虚である
誠で行く・行動・実行

私の尊敬するマーガレット・サッチャーの名言

考えは言葉となり、
言葉は行動となり、
行動は習慣となり、
習慣は人格となり、
人格は運命となる。

私は、自分の生まれ育った環境から男でも、女でも、子どもでも、高齢者でも、誰もがこの世に「生まれて来て良かった」と思える社会の実現を目指し邁進してまいります。

紙面の都合でスマイルは後日掲載します。

(週報担当: 楢山 豊)